



Disaster prevention Expert News

東北地方 防災エキスパートだより

2009.9
vol.19

発行:平成21年9月30日 東北地方防災エキスパート事務局 TEL.022-268-4611((社)東北建設協会内)

平成21年7月19日 降雨 洪水対応で防災エキスパート出動

平成21年7月19日 低気圧による降雨で東北地方整備局は警戒体制を発令しました。この雨により、米代川でははん濫注意水位を超え、能代河川国道事務所ニツ井出張所において防災エキスパート1名が出動しました。排水ポンプ車の設置指導、水防団への水防工法指導等、約17時間に及ぶ活動をしていただきました。ありがとうございました。

(写真は、水防団への月の輪工法指導状況)



平成21年8月11日 駿河湾を震源とする地震が発生

TEC-FORCE派遣

—防災対策官—

平成21年8月11日に発生した駿河湾を震源とする地震において、東北地方整備局ではTEC-FORCEとして「土砂災害危険箇所点検緊急支援チーム」3班14名(本局河川部6名、新庄河川4名、福島河川国道4名)を派遣しました。



派遣期間は8月12日～15日の4日間(調査期間は13日～14日の2日間)で伊豆市天城及び土肥地区のがけ崩れ、土石流、地すべり危険箇所138箇所の点検を実施し、大きな異常箇所はない結果となりました。

(写真は、上:出発式、左:点検状況の様)

堤防決壊時の緊急対策シミュレーション検討会開催

平成21年8月21日湯沢河川国道事務所において、堤防決壊時の緊急対策シミュレーション検討会が開催されました。本検討会は「危機意識の保持」及び「対策技術の技術水準の維持・向上」を目的として開催されておりましたが、第3回の今回は、前回の検討課題を踏まえた最終発表会が開催され、その評価・指導に関し防災エキスパートに参加要請があり、3名が参加しました。



高瀬川河川事務所での防災エキスパート現地調査会開催



平成21年7月30日、高瀬川河川事務所において「防災エキスパート現地調査会」が行われました。防災エキスパートは青森県内の11名が参加し、現地調査、意見交換会を行いました。事務所からは、事務所長他10名が参加していただき、防災時の問題点、防災エキスパート要請方法等が話しあわれ、有意義な現地調査会となりました。

また、同7月、青森河川国道管内の弘前・青森・八戸の3国道維持出張所においても、防災エキスパート懇談会が開催され事務所・出張所14名、エキスパート延べ37名の参加がありました。

事務局より ～研修会及び活動報告について～

防災エキスパート研修会はこれまで、11月頃実施しておりましたが、今年度は2月以降(4月も可能)に開催する予定であります。以前より、出水期前に開催した方がよいのではという御意見が多かったことによるものです。

防災エキスパートの皆様には詳細の日程が決まり次第御連絡いたしますので、防災技術の研鑽を高めるためにも是非御参加ください。

また、事務局である東北建設協会は、一般社団法人化に向け、鋭意作業中であります。今後、移行に伴い、防災エキスパートにおいても各活動報告書の作成が必要とされております。様式等を検討しており、詳細が決まりましたら御連絡いたしますので、御協力をよろしくお願いいたします。

編集後記

今年度も引き続き防災エキスパート活動への積極的な参加・支援をありがとうございます。今年の夏は東北地方では梅雨明けが特定されぬまま、また西日本では雨による土砂災害が発生しました。8月11日には、駿河湾を震源とする地震が発生し、震度6弱を観測。幸い東北地方では大きな災害は発生しませんでした。災害の多い夏となりました。

9月1日の防災の日が過ぎました。新型インフルエンザも流行しています。各家庭及び職場において、十分に対策を講じていただきたいと思います。『備えあれば憂いなし』

防災エキスパート事務局 地域事業部 記

mailto: bousai@kyokai.or.jp

